

参考文献 「無助詞」

- 庵勲雄 (1998)「名詞句における助詞の有無と名詞句のステータスの相関についての考察」『言語文化』35 一橋大学語学研究室
- 大谷博美 (1995)「ハとヲと を格の助詞の省略」「ハとガと ハもガも使えない文」『日本語類義表現の文法(上)単文編』宮島達夫・仁田義雄, くろしお出版
- 尾上圭介 (1987)「主語に「は」も「が」も使えない文について」『国語学』150
- 尾上圭介 (1996)「主語にハもガも使えない文について」日本認知科学会第13回大会
<http://www.sccs.chukyo-u.ac.jp/jcss/CONFs/onoe.html>
- 甲斐ますみ (1991)「「は」はいかにして省略可能となるか」『日本語・日本文化』17, 大阪外国語大学
- 影山太郎 (1993)『文法と語形成』ひつじ書房
- 加藤重広 (1997)「ゼロ助詞の談話機能と文法機能」『富山大学人文学部紀要』27
- 金谷武洋 (2002)『日本語に主語はいらない 百年の誤謬を正す』講談社選書メチエ
- 金水敏 (1996)「歴史的にみた「格助詞」の機能」日本認知科学会第13回大会
<http://www.sccs.chukyo-u.ac.jp/jcss/CONFs/kinsui.html>
- 楠木徹也 (1992)「ゼロ格の確立」『日本語教育学会創立30周年・法人設立15周年記念大会予稿集』
- 久野暲 (1973)『日本文法研究』大修館書店
- 国際交流基金 (1984)『ヤンさんと日本人々 別冊シナリオ』国際交流基金
- 国立国語研究所 (1991)『伝えあうことば 1シナリオ集』国立国語研究所
- 佐治圭三 (1991)『日本語の文法の研究』ひつじ書房
- 佐治圭三 (1992)「構文」『日本語学を学ぶ人のために』玉村文朗, 世界思想出版
- 鈴木孝明 (2000)「言語習得における格助詞の省略可能性について」『月刊言語』29-5 大修館
- 新屋映子・姫野伴子・守屋三千代 (1999)『日本語教科書の落とし穴』アルク
- 黒木睦子 (1998)「話しことばに見る助詞の省略」『福岡YWCA』
- 筒井通雄 (1984)「「ハ」の省略」『月刊言語』13-5 大修館
- Tsutsui, Michio (1984)“ PARTICLE ELLIPSES IN JAPANESE ” *University of Illinois.*
- 仁田義雄 (1991)『日本語のモダリティと人称』ひつじ書房

- 丹羽哲也 (1989)「無助詞格の機能 主題と格と語順」『国語国文』58-10
- 野田尚史 (1996)『新日本語文法選書1「は」と「が」』くろしお出版
- 長谷川ユリ(1993)「話しことばにおける「無助詞」の機能」『日本語教育』80
- 樋口功 (2000)「現場指示用法の指示詞と無助詞」『日本言語学会第120回大会予稿集』
- Noriko Fujii and Tsuyoshi Ono (2000)“THE OCCURRENCE AND NON-OCCURRENCE OF THE JAPANESE DIRECT OBJECT MARKER O IN CONVERSATION” *Studies in Language 24:1*
- 藤原雅憲 (1991)「話しことばにおける助詞省略の効果」『日本語教育学会秋季学会研究発表要旨』
- (1992)「助詞省略の語用論的分析」『日本語論究3』和泉書店
- Kaoru Horie (2000)“CORE-OBLIQUE DISTINCTION AND NOMINALIZER CHOICE IN JAPANESE AND KOREAN” *Studies in Language 24:1*
- Seiichi Makino and Michio Tsutsui (1986) A DICTIONARY OF BASIC JAPANESE GRAMMER, The Japan Times
- 益岡隆志・田窪行則(1992)『基礎日本語文法 改訂版』くろしお出版
- 松下大三郎 (1977)『増補校訂 標準日本語口語法』勉誠社(復刊本)
- 前田昭彦 (1998)「日常会話における助詞の省略」『長崎大学留学生センター紀要』6
- 丸山直子 (1995)「話しことばにおける無助詞格成分の格」『軽量国語学』19-8 軽量国語学会
- (1996a)「話しことばにおける無助詞格成分」日本認知科学会13回大会
<http://www.sccs.chukyo-u.ac.jp/jcss/CONFs/maruyama.html>
- (1996b)「助詞の脱落現象」『月刊言語』25-1
- 三上章 (1960)『象は鼻が長い』くろしお出版
- 三上章 (1972)『現代語法序説 シンタクスの試み』くろしお出版(復刊)
- 三上章 (1972)『続・現代語法序説 主語廃止論』くろしお出版
- 守時なぎさ(1993)「助詞を省略した文における発話時間とピッチの特徴」『日本語と日本文学』筑波大学国語国文学会
- 山田剛一・中川裕志(1996)「助詞・無助詞の意味と役割」『情報処理学会第52回全国大会』
- 山田剛一・中川裕志(1996)「無助詞の意味解析をめざして」『情報処理学会研究報告』